

マッポ

やっほう



〈発行・編集〉

No.146

医療法人社団 和楽仁 芳珠記念病院
ほうじゅ連携室

石川県能美市緑が丘 11-71

☎ (0761)51-5551 (代)



ほうじゅ

検索

年頭のご挨拶

2017年新しい年を迎えて

謹賀新年

芳珠記念病院を代表して、年頭のご挨拶を申し上げます。私たちは、地域の皆さまから頼られる病院になるため、毎年様々な取り組みをしています。昨年の取り組みのいくつかをご紹介します。

プロジェクトの成果

地域医療の要となる「地域包括ケアシステム」を担うべく、当院の立つ位置を救急診療から在宅復帰までに対応できる「地域包括ケアミックス病院」と名づけています。昨年は、その機能を強化するプロジェクトを立ち上げ、職員一丸となって取り組んできました。救急診療では、能美消防本部や能美市立病院と連携し、救急事例検討会や内科系外科系の当直医分担制、一部の時間帯に医師の手厚い配置などの体制を構築しました。また、外科・整形外科の手術数も順調に増加しており、これに対応できるハイケアユニット病床も拡充しました。

一方、退院後の生活の維持に欠かせない「こころとからだ」をつくるため、リハビリテーション、栄養管理、認知症や多剤投薬への対策も充実したものになりました。今年はこの成果を新ワーキンググループ「すこやか生活支援グループ (HeaLinG)」として発展させ、さらに活動を続けていく予定です。また、地域内の医療・介護・福祉など

各分野のパートナーとの連携を充実させるため、「ほうじゅ連携室」の機能を拡充し、入院から退院、在宅まで利用者の流れを円滑にするPerFM(Person Flow Management)に取り組みました。

医療機器の充実

MRI撮影装置と血管造影撮影装置を最新機器に更新しました。MRI撮影装置は1.5Tで、脳の血流量の評価ができるオプション機能を備えており、血管造影装置は、血管の断層撮影や3D構築に対応しています。これにより、日本人で罹患率の高い脳血管障害や、心臓を中心とする循環器疾患の診断能力の向上が図れました。

健診事業の拡大と充実

病気になる前に、あるいは病気の症状の出ないうちに早期発見するためにも、予防事業としての健診は重要です。事業を充実させるため、病院長直属の「健診センター統括室」を作り、室長に安井裕子健診科部長が就任しました。今年手狭となっている健診センターの拡充を見据えるとともに、動脈硬化症の早期対応外来や、がん予防事業などに取り組むため、プロジェクトチームを立ち上げることを計画しています。地域の企業や住民の皆さまの健康管理に対応できるよう努力していきたいと考えています。

学会成功への感謝

昨年10月、第24回日本慢性期医療学会が金沢で開催され、当法人の仲井理事長が学会長を務めました。2,300人を超える医療関係者が集い、活発な議論が行われ実りある学会となりました。開催にあたりご尽力頂きました関係者の皆さまに、深く感謝を申し上げます。

昨年は、石川県の地域医療構想が策定され、2025年に向けた県の病床のありかたが示されました。また来年4月には医療介護報酬の同時改定が予定されています。これからの超高齢社会に向けて医療を取り巻く環境は刻々と変化してまいります。私たちは常に地域の皆さまのニーズに応えられるよう、より一層の努力をしてみたいと思っています。

平成29年が皆さまにとって穏やかな良い一年となりますことをお祈り申し上げます。



医療法人社団 和楽仁 芳珠記念病院
院長 佐久間 寛

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
医療の質・設備や機能の向上など	地域包括ケアミックス病院強化プロジェクト(2015.6～) “急性期から在宅医療の後方支援まで、総合力と団結力で地域の生涯の健康を支える病院(=地域包括ケアミックス病院)”を目指し、3つのプロジェクトチームが活動しました。					*7.1 「内視鏡下甲状腺切除術(VANS法)」の保険適応機関に	*7.1 「ほうじゅ連携室」を「療養支援課」「連携推進課」に再編	*臨床検査センター「SL写真撮影装置」導入 *9.1 合歓垣作業療法士が「認定作業療法士」資格取得 *9.28 上田佳史医師が「北陸認知症プロフェッショナル医養成プラン」を修了 *9.30 吉本副看護師長が「看護師特定行為研修」を修了	*10.1 「健診センター統括室」稼働 *10.1 医療療養病棟「在宅復帰機能強化加算」届出	*各種検査機器の導入「膀胱内残尿量測定検査装置・回診用X線撮影装置・超音波診断装置」 *「認知症ケア加算1」届出 *認知症・リハビリ・ポリファーマシー・NST合同ワーキンググループ立ち上げ	*10.1 「健診センター統括室」稼働 *10.1 医療療養病棟「在宅復帰機能強化加算」届出	*10.1 「健診センター統括室」稼働 *10.1 医療療養病棟「在宅復帰機能強化加算」届出	*10.1 「健診センター統括室」稼働 *10.1 医療療養病棟「在宅復帰機能強化加算」届出
	誌面の都合で全ては紹介できませんが、多くの職員が学会発表等を行いました。〈通年〉	*2.28 川畑理学療法士が「慢性期リハ学会」で奨励賞受賞 *3.1 「在宅療養後方支援病院」届出 *リハビリセンター「歩行者」導入 *画像診断センター「血管造影装置」「MRI検査装置」更新	*4.1 社会福祉法人陽翠水「共生型事業準備室」開設 *4.18 臨床研修医3名が能美市長を表敬訪問 *5.9 地域医療勉強会「認知症概論」	*4.1 能美市内3病院合同「まちづくり出前講座」スタート *4.11～12 「能美学童野球芳珠記念病院杯春季大会」	*5.8-14 「看護週間」エントランスにパネル展示 *5.27 「のみ市民公開講座」	*6.1 「退院支援加算1」届出 *6.21 地域医療勉強会「ポリファーマシー(多剤投薬)」	*6.1 「退院支援加算1」届出 *6.21 地域医療勉強会「ポリファーマシー(多剤投薬)」	*7.31 上田佳史医師が「認知症サポート医養成研修」を修了 *7.5-6 「中学生職場体験」	*8.20 「辰口まつり・じょんから踊り」参加 *9.9 能美広域事務組合消防本部共催「救急合同症例検討会」	*10.4 まちづくり出前講座「女性に嬉しい体操講座」(寺井町女性会) *10.5 「地域連携葉菜連携勉強会」	*10.4 まちづくり出前講座「女性に嬉しい体操講座」(寺井町女性会) *10.5 「地域連携葉菜連携勉強会」	*11.5 「のみ市民公開講座」 *11.12 「萌の会」	*12.14 まちづくり出前講座「知って得する病院のかかり方」(九谷町) *12.14 クアハウス九谷「健康ミニ講話」加藤整形外科部長が講演
地域内のイベント・教育研修など	*1.22 「福岡県私設病院協会研修会」仲井理事長が地域包括ケア病棟協会会長・当院理事長として講演 他、同様の立場で年間約60回の講演を行いました	*1.22 「福岡県私設病院協会研修会」仲井理事長が地域包括ケア病棟協会会長・当院理事長として講演 他、同様の立場で年間約60回の講演を行いました	*3.17 「知って得するさらい講演会」吉光副院長が講演	*4.11～12 「能美学童野球芳珠記念病院杯春季大会」	*5.8-14 「看護週間」エントランスにパネル展示 *5.27 「のみ市民公開講座」	*6.1 「退院支援加算1」届出 *6.21 地域医療勉強会「ポリファーマシー(多剤投薬)」	*7.31 上田佳史医師が「認知症サポート医養成研修」を修了 *7.5-6 「中学生職場体験」	*8.20 「辰口まつり・じょんから踊り」参加 *9.9 能美広域事務組合消防本部共催「救急合同症例検討会」	*10.4 まちづくり出前講座「女性に嬉しい体操講座」(寺井町女性会) *10.5 「地域連携葉菜連携勉強会」	*10.4 まちづくり出前講座「女性に嬉しい体操講座」(寺井町女性会) *10.5 「地域連携葉菜連携勉強会」	*11.5 「のみ市民公開講座」 *11.12 「萌の会」	*12.14 まちづくり出前講座「知って得する病院のかかり方」(九谷町) *12.14 クアハウス九谷「健康ミニ講話」加藤整形外科部長が講演	
	*1.31 かけはしネットワーク能美「糖尿病サポートナース研修会修了式」	*2.2 「第21回ほうじゅみらい創造研修会」	*3.17 「知って得するさらい講演会」吉光副院長が講演	*4.11～12 「能美学童野球芳珠記念病院杯春季大会」	*5.8-14 「看護週間」エントランスにパネル展示 *5.27 「のみ市民公開講座」	*6.1 「退院支援加算1」届出 *6.21 地域医療勉強会「ポリファーマシー(多剤投薬)」	*7.31 上田佳史医師が「認知症サポート医養成研修」を修了 *7.5-6 「中学生職場体験」	*8.20 「辰口まつり・じょんから踊り」参加 *9.9 能美広域事務組合消防本部共催「救急合同症例検討会」	*10.4 まちづくり出前講座「女性に嬉しい体操講座」(寺井町女性会) *10.5 「地域連携葉菜連携勉強会」	*10.4 まちづくり出前講座「女性に嬉しい体操講座」(寺井町女性会) *10.5 「地域連携葉菜連携勉強会」	*11.5 「のみ市民公開講座」 *11.12 「萌の会」	*12.14 まちづくり出前講座「知って得する病院のかかり方」(九谷町) *12.14 クアハウス九谷「健康ミニ講話」加藤整形外科部長が講演	
院内のイベント・教育研修など	*1.4 「新年例会」	*2.12 「院内研究発表会」	*3.12 わくわくエントランス「スプリングコンサート」	*4.1 「入社式・オリエンテーション」	*5.15 第15回「利家とまつ」金沢城リレーマラソン	*6.9 「第21回カンサーボード」 *6.25 院内キャンパス「和楽仁塾」7期生ファイナル	*7.31 「第9回能美市民ボランティアフェスティバル」出展 *8.19 陽翠の里「夏祭り」	*9.15 「入社2-3年後研修」	*10.27-28 「日本慢性期医療学会」運営	*11.24 「能美市地域医療連携交流会」	*12.22 院内キャンパス「和楽仁塾」8期生開講		
	*1.13 B1 階書初め大会 *1.14 「第20回」カンサーボード	*2.16 「肝炎講演会」	*3.16 「入社1年後研修」 *3.24 きらぼし保育園「お別れ会」	*4.19 「第10回クリニカルパス大会」 *4.23,25,30 「事業計画発表会」	*5.29 グループホーム陽ら「和気あいあいふれあい会」	*6.9 「第21回カンサーボード」 *6.25 院内キャンパス「和楽仁塾」7期生ファイナル	*7.31 「第9回能美市民ボランティアフェスティバル」出展 *8.19 陽翠の里「夏祭り」	*9.15 「入社2-3年後研修」	*10.27-28 「日本慢性期医療学会」運営	*11.24 「能美市地域医療連携交流会」	*12.22 院内キャンパス「和楽仁塾」8期生開講		

11/24 能美市地域医療連携交流会



能美市地域医療連携交流会 これからの地域医療介護を考える

辰口福祉会館において、「能美市地域医療連携交流会」を能美市立病院と共同で開催しました。

特別講演は、福井県おおい町名田庄診療所所長の中村 伸一先生をお迎えし、様々なメディアにも取り上げられた特色ある活動をユーモアたっぷりにご紹介頂きました。約190名の参加者は、その後の懇親会で親交を深め、各々の立場で今後の地域づくりについて意見を交わしました。

12/6 第22回ほうじゅみらい創造研修会



グループワーク



グループごとの発表

12月6日、陽だまり棟講堂において、「みらいへGO!～今だからこそSWOT分析を～」をテーマに、「ほうじゅみらい創造研修会」を開催し、約100名の役職者が参加しました。

22回目となる今回は、理事長・院長をはじめ職員22名が、“2018年度を見据えた共有したい兆し”を紹介。グループワークではそれをもとにSWOT分析で「現状の姿」を捉えました。次年度に向けて、様々な気づきが得られた有意義な研修会となりました。

講師派遣による地域内活動

当院職員が地域に出向き、専門性を活かした様々な健康啓発活動を行いました。

健康ミニ講話

(クアハウス九谷)

- 整形外科医がおすすめする腰痛予防



加藤整形外科部長が、日常生活やスポーツ時の腰痛予防方法等について熱く語りました。

生活習慣病 特別講義

(根上中学校)

- 正しく知ろう、生活習慣病



白倉内科部長が「病モンスター」というキャラクターを使い、生活習慣病について分かりやすく講義しました。

まちづくり出前講座

(ミツロ町公民館)

- 転倒予防・骨粗しょう症
- 肩こり・腰痛予防



理学療法士による実践的な内容に“すぐ役に立ちそう”との感想が聞かれました。

ほうじゅグループ

能美市

- 芳珠記念病院
- 居宅介護支援事業所
- ほうじゅ訪問看護・リハステーション緑が丘
- 介護老人保健施設 陽翠の里
- 訪問介護事業所 ビジットケアひすい
- 小規模多機能型居宅介護事業所 コミニケア緑が丘
- 高齢者対応型賃貸住宅 コレクティブハウス緑が丘
- 福祉用具貸与事業所 ライフケア芳珠
- ライフケア芳珠 サテライトショップ

小松市

- グループホーム 陽らら

ほうじゅグループのモットー「和楽仁」

仲よく楽しく 人と社会を健康に

芳珠記念病院の基本方針

1. 地域医療を担う病院として、当院に関わる皆様の生涯の健康を支えます。
2. 心のふれあいを大切にし、安心できるパートナーシップを築きます。
3. 利用される皆様の権利を尊重し、十分な説明と同意のもとに、参画できる医療を提供します。
4. 救命救急から慢性疾患まで、最新の科学的根拠に基づく、安全で的確なチーム医療を、多職種協働で提供します。
5. 地域との交流を大切に、社会保障の向上と経済の振興に取り組みます。

編集後記



皆さま、新年あけましておめでとうございます。今年の干支である「酉」には、「実る」という意味があるそうですね。当院は、地域に求められる医療を真剣に考え、様々な種まき(取り組み)を行ってきました。今年は、それらの実りを感じられる一年にしたいと思います。

寒さはこれからが本番となりそうですが、くれぐれもご自愛いただき、2017年が皆さまにとっても実り多き一年になることを祈念いたしております。